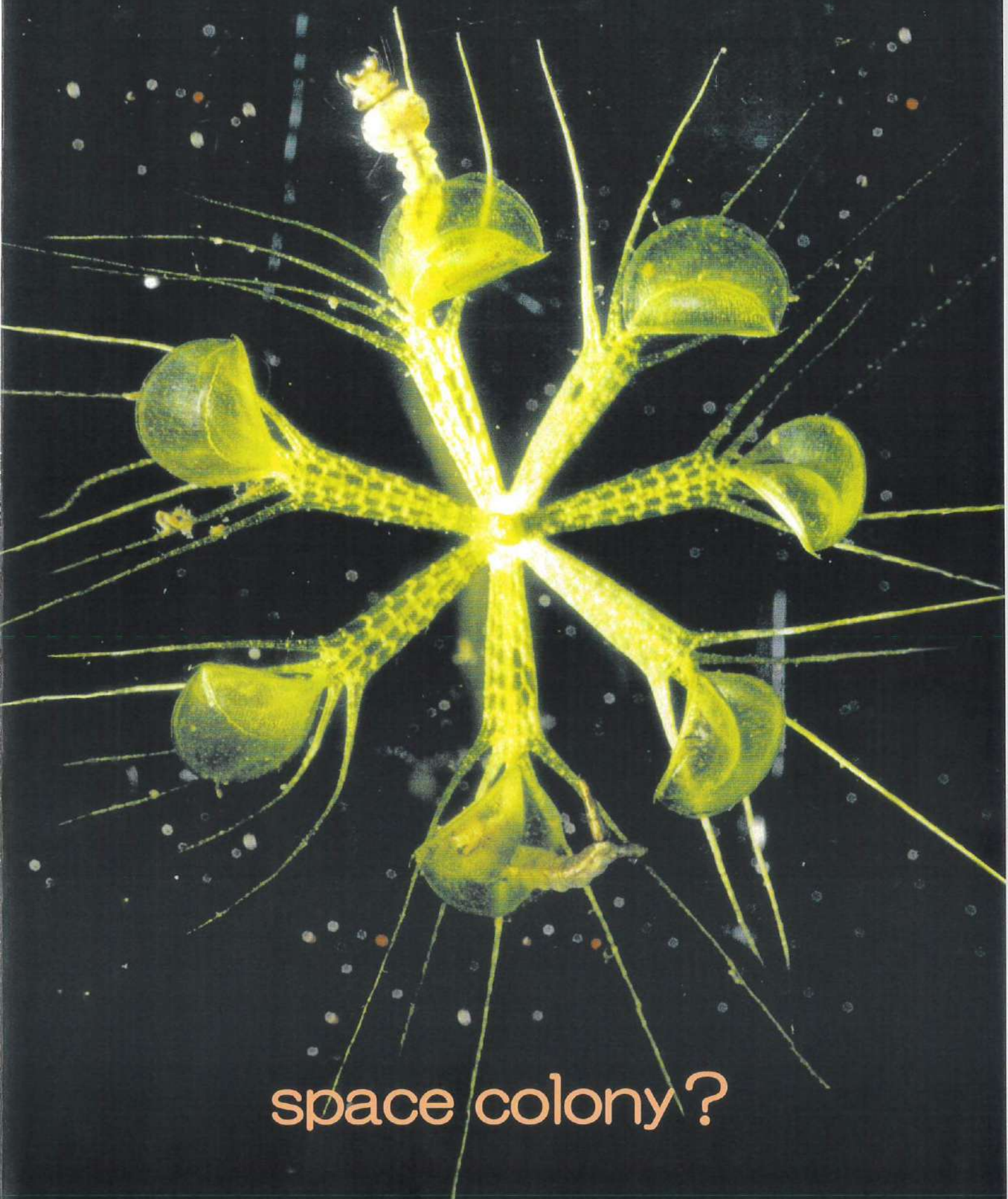


緑の相談所だより

尼崎市都市緑化植物園

No.396

夏
2024



space colony?

表紙の写真は食虫植物研究会所蔵の画像で
ムジナモがボウフラを捕えた瞬間です。
今回は水中に生きる食虫植物2種をご紹介します！

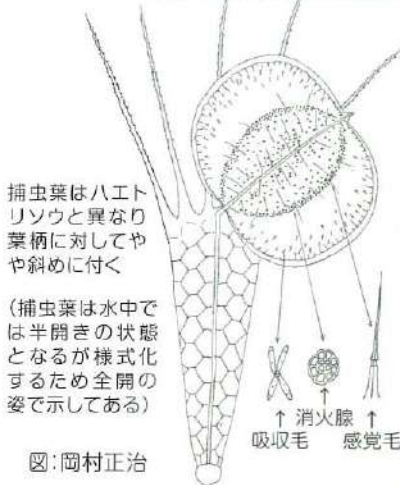


レア度 ★★★
捕虫力度 ★★

ムジナモ

モウセンゴケ科
ムジナモ属

【ムジナモの葉の構造模式図】



捕虫葉はハエトリソウと異なり葉柄に対してやや斜めに付く

(捕虫葉は水中では半開きの状態となるが様式化するため全開の姿で示してある)

図：岡村正治

ムジナモは二枚貝の形をした獲物を捕らえる葉(捕虫葉)を持つため「水中のハエトリソウ」とも言われています。根はなく水上に漂う茎に車輪状にビッシリついた捕虫葉は、それが何十段にも連なるため、小さいながらも水中の小動物を捕える能力はハエトリソウの比ではありません。



ムジナモがボウフラを捕えたところ



画像：食虫植物研究会提供

この植物を東京近郊で発見した植物学者牧野富太郎博士は、その形状から「タヌキのしっぽのようにフサフサした藻」と言うことで「タヌキモ(狸藻)」と命名したかったのですが、すでに「タヌキモ」という名前は使われていたので、タヌキに似たアナグマの別名をとり「ムジナモ(貉藻)」と名付けたとのことです。今でも日本に広く自生するタヌキモに比べ、かたや絶滅寸前のムジナモにはその神秘的で怪しい響きのムジナモ(貉藻)という名前の方がよく似合っていると思います。



世界分布図

左：ムジナモ 右：タヌキモ



タヌキモ科
タヌキモ属

タヌキモ

レア度 ★★★
捕虫力度 ★★★

タヌキモはムジナモと同じく水生の食虫植物ですが、その仕組みは全く異なります。小さな捕虫囊(袋状の捕虫葉のこと)をムジナモよりさらに多く付けて、水中の小動物を吸い込んで捕える「吸い込み式」の食虫植物です。ムジナモやハエトリソウも相当変わった捕虫の仕組みなのに、その上を行く「ぶっ飛んだ」進化の結果と言えます。



画像：食虫植物研究会提供



捕虫囊のフタに生える毛に小動物が触れると周囲の水とともに獲物を吸い込む

このわずか1~2mmの小さな捕虫囊はパッと見た目には、あまり目立たず地味なのですが、水陸両用の優れもので、陸生のグループをミミカキグサ、水生のグループをタヌキモと呼びます。世界分布図を見てわかる通り、ムジナモが「点在」しているのに対し、タヌキモは世界中に「面」として生育しており、極地と砂漠以外の湖沼や湿原に何らかの種類が自生していると言っても過言ではありません。また、ムジナモが1属1種なのに対し、タヌキモ属は約500種と言われる食虫植物全体の半数近い210種もあり、ムジナモを圧倒しています。食虫植物で現在最も繁栄しているグループと言えば、この地味で目立たない(さらに最も人気の無い)タヌキモのグループなのです。関西では京都の「深泥ヶ池」に大群落があり有名ですが、全国の湖沼、湿地帯をよく探せば見つかります。また農業用の人工的なため池にもスイレンなどとともに生育している所もあります。

ムジナモが絶滅寸前で大事に守られる一方、タヌキモはゴミや他の水草と一緒に時々池掃除で捨てられるなど気の毒なのですが、何年かするとしぶとく繁茂するというムジナモとは比較にならないタフさを見せてくれます。

夏は黄色い花を水上に咲かせて見つけやすくなるので、探してみたいかたがでしょうか。

食虫植物の
伝道師の



岡村 正治氏

1956年、高知県生まれ。高知大学農学部卒業後、農林水産省中国四国農政局に入省を経て、97年から高知県南国市の西島園芸団地に勤務。食虫植物研究会会員。

夏 食虫植物の管理

植物名	ウツボカズラ	サラセニア	ハエトリグサ
置き場所	屋外の軒先。できれば木陰のような所に吊す。	屋外の日の当たる所。	直接雨の当たらない日の当たる場所。
水やり	生長時期なので、できれば毎日あげる。	常に「腰水」をして鉢底が水に浸かっているようにする。	水 うけ皿 腰水(こしみず)栽培

Next

次号は秋号でサラセニアについてご紹介します



岡村先生の
フォトグラフVol.1

右の写真はタヌキモの仲間、湿地に生えるミミカキグサです。タヌキモと同じように虫を捕えます。タヌキモに比べてさらに目立たないミミカキグサですが、5mm～1cm程のおもしろい形をした美しい花を咲かせます。



U.リビダ
マダガスカル原産



U.グラミニフォリア
東南アジア原産



U.サンダーソニー
南アフリカ原産



U.ワーブルギー
中国原産



ミミカキグサの一種



岡村先生の
フォトグラフVol.2



タヌキモの
自生地写真



香川県の農業用貯水池
ヒシと混生



岡山県の某公園内の調整池
スイレンと混在

お知らせ

みどりの学校で
「食虫植物」の
講習会をします!

9月1日(日) 13:30~14:30

費用500円・定員8組・申込

※小学生以下のご家族対象

申込:06-6426-4022

花と緑の伝言板

flower and green message board

ガーデニングを楽しむ皆さん! 写真を撮ってご応募下さい

「フラワーガーデニングコンテスト」

庭先の花・自慢! 入賞者には鉢花のプレゼント!



詳しくは→
にアクセス



もしくは
緑の相談所TEL06-6426-4022

家中(ベランダ可)で育てる自慢の観葉植物や鉢植えを写真に撮って、ご応募して下さい。応募して下さいの皆様には参加賞をご用意! また応募写真は「みどりのみゅーじあむで」展示します!(ニックネーム可)

応募部門は3つ!

*家庭緑化部門

各ご家庭の庭先や壁面、フェンス沿いの花壇が対象。鉢植えもOK! 外から見える花壇が対象です。

*コミュニティ緑化部門

マンションの共有スペースや公園などの公共施設の花壇が対象。外から見える花壇が対象です。

*学校緑化部門

市内の学校、幼稚園、保育園の花壇が対象

どちらに
応募する?



どちらも
参加者全員に
「お花の肥料」
進呈!

詳しくは→
にアクセス



もしくは
緑の相談所TEL06-6426-4022

家中で植物を育てる皆さん! 写真を撮ってご応募下さい

「インドアグリーン写真募集」

お部屋の緑・自慢!

尼崎の森中央緑地からのお知らせ

- ・家族で楽しむ! あまがさき森っこ活動日
6/23(日)「天水池の生き物調査」10:00~12:00
- ・あつまれ! いきものっこ!
8/18(日)「アクアリウムをつくろう!」10:00~12:00
- ・森づくり定例活動(9:45~12:00)
6/2(日)、6/21(金)、7/7(日)、7/19(金)
◎森の手入れ(除草や間伐)など
- ・野の花Labo(9:45~12:00)
6/22(土)、7/27(土)
◎森の中の草花育成など
- ・種物標本ワークショップ(13:30~15:30)
7/7(日)、8/4(日)

- ・昆虫標本ワークショップ(10:00~12:00)
7/14(日)、8/4(日)
- ・茅葺民家活動日(10:00~12:00)
6/5(水)、6/18(火)、7/3(水)、7/16(火)、
8/7(水)、8/20(火)
◎茅葺民家や畑の手入れなど
- ・その他イベント
6/1(土)~6/2(日)「ロハスピクニック」
10:00~16:00 ※荒天中止
飲食やステージ、体験ブースなど
6/9(日)「森の文化祭」10:00~15:00
※雨天順延→6/16(日)
飲食やステージ、体験ブースなど



各申込方法や詳細及びその他のイベントについては決定次第HP「兵庫県立尼崎の森中央緑地」にてお知らせしますのでご確認ください。

尼崎の森中央緑地パークセンター

住所: 尼崎市扇町33-4
電話: 06-6412-1900
開館時間: 9:00~17:00
休館日: 年末年始(12/29~1/3)

お問合せ



6月 June

展示会

6月14日(金)~23日(日)
「アートフラワー展」
※22日(土)・23日(日)に体験会あり

講習会

6月9日(日)13:30~15:30
「早月盆栽~芽摘み、挿し木~」**無料**

6月15日(土)13:30~15:30
「小品盆栽~盆栽全般の消毒、挿し木~」
要申込 **無料**

6月16日(日)13:30~15:30
「ハーブや葉脈標本を使ったせっけん作り」
定員6組 要申込 **500円**

6月22日(土)11:00~11:40
「植物園ガイド」**無料**
講師:尼崎市都市緑化植物園グリーンヘルパー

6月22日(土)13:30~15:30
「洋ラン~デンドロビウム~」
要申込 **1,500円**

6月23日(日)10:00~12:00
「菊作り~大菊、ドーム菊の定植~」**無料**

みどりの学校
6月29日(土)10:00~11:00
「身近な川で生きもの探し」
定員20組 要申込 **無料**
※小学生以下のご家族対象

7月 July

展示会

7月6日(土)~7日(日)
「手づくりフェア」

7月12日(金)~14日(日)
「部屋を彩る植物展2024」

7月26日(金)~28日(日)
「Fly me to the moon 動植物に誘われる展II
月にいのりを込めて」

講習会

7月14日(日)13:30~15:30
「早月盆栽~澆水~」**無料**

みどりの学校
7月20日(土)10:00~11:30
「手作り蚊取り線香作り」
定員8組 要申込 **300円**
※小学生以下のご家族対象

7月20日(土)13:30~15:30
「小品盆栽~黒松の芽切りほか~」
要申込 **無料**

みどりの学校
7月21日(日)19:30~20:30
「セミ羽化観察会」
定員20組 要申込 **無料**
※小学生以下のご家族対象



8月 August

展示会

8月2日(金)~4日(日)
「甲山ガラス工房受講生作品
花を楽しむガラス展」

8月16日(金)~25日(日)
「みどりの学校おさらい展
~自由研究のヒント!~」

8月30日(金)~9月8日(日)
「JQA地球環境
世界児童画コンテスト優秀作品展」

講習会

みどりの学校
8月10日(土)10:00~11:30
「植物サイエンス①~
手づくり顕微鏡で気孔を観察」
定員8組 要申込 **300円**
※小学生以下のご家族対象

8月17日(土)13:30~15:30
「小品盆栽~夏の管理、雑木の葉すかし~」
要申込 **無料**

みどりの学校
8月18日(日)10:00~11:30
「植物サイエンス②~
植物の光合成と花粉管の実験」
定員8組 要申込 **100円**
※小学生以下のご家族対象



元浜緑地

「季節の花散策~アジサイ~」

6月16日(日)
10:00~11:30

アジサイ園散策ガイドと
挿し芽の野外講習

西武庫公園

「ガーデニング体験講座」

7月12日(金)
10:00~11:30

種まき実習
要申込 **無料**

「世界の植物と暮らし
~ベトナム編~」

7月28日(日)
13:30~15:30

定員24名 **500円**

ベトナムの
植物や文化の
おはなしと
料理実習

★場所 中央北生涯学習プラザ

上坂部西公園(尼崎市都市緑化植物園) 緑の相談所

〒661-0011 尼崎市東塚口町2-2-1 TEL 06-6426-4022 (FAX同じ)



- [開園時間] 4月~9月:6:00~21:00 / 10月~3月:6:00~18:00
- [温室] 10:00~16:00(火曜日、水曜日、12月29日~1月3日は休館)
- [緑の相談所] 9:00~17:00(12月29日~1月3日は休館) TEL 06-6426-4022
- [展示施設] 10:00~16:00(12月29日~1月3日は休館)

[アクセス] JR塚口駅 南西へ徒歩5分・阪急塚口駅 南東へ徒歩15分
阪神バス、阪急バスともに「ピッコロシアター」下車南東へ1分

[緑の相談] 10:00~12:00・13:00~16:00(12月29日~1月3日は休み)
園芸相談専用ダイヤル TEL:06-6426-7500

植物に関するご質問は、緑の相談コーナーへお越しいただくか、お電話でも対応しています。

[編集・発行] 公益財団法人 尼崎緑化公園協会 TEL 06-4950-6187 FAX 06-4950-6188 URL <https://www.amaryoku.or.jp/>



2020年4月1日より
兵庫県条例により、
公園緑地内は
全面禁煙に
なりました。

ご来園時のお願い



公益財団法人 尼崎緑化公園協会
Instagram



アマガサキグリーンング
Facebook



環境に配慮したインクで
印刷しています